

読書感想文をうまく書くコツ

感想文を書く手順

てじゅん

決めたテーマ(書きたいこと)にそって、
次のような手順で書きます。

- 1 材料(「メモ」や「ふせん」をはった部分)を整理して、次の二つの内容をまとめましょう。
 - テーマにそったあらすじ。(テーマに
関係ない内容は省略してよい。)
 - 読んで感じたことや思ったこと。
- 2 どのような順序で書くか、感想文
全体の大まかな組み立てを考えま
しょう。
- 3 自分の感想や考えたことを文章の
中心において、あらすじと
結びつけて書きましょう。

感想文を書くときのポイント！

- 1 感じたことや思ったことを、
できるだけ具体的に、はっき
りと書きましょう。
- 2 本からの引用部分と、自分の
感想の部分とが、はっきりと
わかるように書きましょう。
- 3 心に残ったことを感想文の
題名にして書きましょう。
- 4 感想を中心に書きます。
文章のほとんどがあらすじ
で、感想が数行しかない、な
どにならないようにしまし
ょう。

「書き出し」のへふう

作文は「書き出し」が決まると、
書き進めるのが楽になります。

「書き出し」の例

- 本のしよかいから書き出す。
- 主人公のしよかいから書き出す。
- 本を読んだきっかけから書き出す。
- 本の中の、一つの場面から書き出す。
- 一番心をうたれたところから
書き出す。

「中心部分」のへふう

自分の感想をもとにして書きましょう。
その書き方はいろいろです。

- 登場人物と自分をくらべて書く。
- 疑問に思ったことを書く。
- 心に強く残った場面にについて書く。
- 登場人物のせりふや会話文について
書く。
- 話の結末に注目して書く。

「終わり」のへふう

感想文の仕上げの部分です。

- 読み終わった後の感想をまとめる。
- 作者と自分の考え方のちがいをくら
べてまとめる。
- これからの自分の生活につなげてま
とめる。
- 感想文を読む人へのよびかけでま
とめる。